

高等教育機関と連携した 創造的な「学び」の取組事例

- 1 県内の連携事例
- 2 県外の連携事例

小・中・高校生への自然体験等の出前授業

多様な学習機会の提供の一助とするため、幼保・小・中・高校及び特別支援学校等での出前授業

- 大学教授等による、フィールドワークを通じた自然体験や講義
- その他、社会、科学、地球・生物、環境、文化・芸術、情報・コンピュータなど、多数の分野での出前授業

信州大学

大学と連携した地域人教育

高校生が地域理解を深め、郷土愛を育み、地域活性化や地域社会に貢献できる人財を育成する教育プログラム

- 1年次: 地域を知る(大学教授による地域連携に関する講演受講)
- 2年次: 地域で活動する(地域イベントへの参加)
- 3年次: 地域の課題解決に向け行動する(地域連携企画・実践)

松本大学

「高大連携センター」による人材育成

高等学校教育と大学教育との円滑な接続と移行によって、長野県で必要とされる人材を高等学校と大学が連携して育成すること」を目的に設置

- 大学教員による高大連携出前実習、セミナーハウスを利用した高校生向けの体験プログラム
- 実習装置を持参した高校での実習や大学の研究室や施設の体験

諏訪東京理科大学

生徒と学生が主体の地域福祉活動

福祉を学ぶ高校生と大学生が、ともに学び合う機会を得る目的で、大学と高校の社会福祉の連携授業を実施

- 福祉教育に関する新たな学びの場を設けたいという高校の申し出を受け、大学生と高校生による駅構内のバリアフリー調査を実施
- バリアフリーに関する調査活動を継続的に実施することで、地域の高校生と大学生が連携したバリアフリーの普及への取組を、本格的にスタート

長野大学

学生ボランティアによる部活動支援

教育研究を通じた地域への社会貢献推進の一環として、産学官との連携事業を積極的に実施

- 学生ボランティアが中学校部活動へのトレーニングと栄養指導を実施
- 中学校において、薬物乱用の授業におけるロールプレイングや体づくり運動における運動遊びの補助指導など、保健体育授業を支援

松本大学

高校生等を「研究助手」として任用するプログラム

- 高校生研究助手
 - ✓ 研究プロジェクトの助手として放課後に勤務、時給制
 - ✓ 扱ったテーマを使って慶應義塾大学へのAO入試に出願も可能
- 高校生特別研究生
 - ✓ 放課後を使った課題研究、AO入試出願が条件

※2017年度は、山形県鶴岡市内の6つの高校から計20名の高校生が活動

慶応義塾大学先端生命科学研究所(山形県鶴岡市)

高校生が大学レベルの教育研究にふれる

- 近隣の高校生
夕刻の講座を公開講座とし、高校生は放課後大学に出向き聴講
- 遠方の高校生
毎週土曜日等、大学教員が高等学校に出向き講義
※県内すべての公立高校生徒が受講できるよう、場と機会を工夫
※各学校への周知と募集は県教育委員会が実施

和歌山大学

大学の入門的科目を受講でき、単位として認定

- 附属高校生が放課後の時間を利用して、各自の興味関心に応じ、大学における入門的内容を中心とした科目(国語、数学、英語)を受講
- 同大学進学の場合には、入学後、大学の単位として認定
- 本特別教育プログラムを履修した生徒に、特別推薦枠を設置

お茶の水女子大学 高大連携特別教育プログラム

主体的に科学を究めようとする高校生の育成

- 高校生が、京都大学に月2回通い、講義を受けたり、研究室に配属され実験・実習を実施
- 指導には担当教授をはじめとする教員に加え、大学院生、学部生が約2人に1人つき、直接指導

京都大学ELCAS 知的卓越人材育成プログラム

2 県外の連携事例 キャリアデザインの育成②

「WEEKDAY CAMPUS VISIT」ワークショップ

- 「大学とはどのようなものであるか」という「問い」に対して、参加者の高校生が「仮説」をたてる
- それを普段の大学の授業を体験し、高校生自身が「検証」



(出典) 北海道大学HP

北海道大学科学技術コミュニケーション教育研究部門

教員志望者の高校での授業体験

- 市立船橋高校の例

- ✓千葉商科大学の教職志望学生を商業科の授業へ派遣する「教職インターンシップ」を実施
- ✓同学生が学習支援員として高校生をサポート
- ✓教職を目指す学生の資質向上と、高校生のキャリア意識を向上

千葉商科大学

留学生と就学前児童等との国際交流

連携協定を結んでいる秋田県内の市町村との間で、学生の派遣及び本学訪問の受入れなどの交流を実施

- 留学生と就学前児童による外国語を使った交流や幼稚園等のイベントへ参加
- 留学生が小・中学校での英語授業やイベントに参加
- 協定を結んでいる自治体以外とも、留学生を派遣

国際教養大学

小・中学生向けサイエンスセミナー

- 小・中学生対象に、大学の実験施設を使用し、3学部9学科を有する理工系学部が、夏休みに開催している実験体験型セミナー
- H29年度は、約500人の子どもたちが、幅広い先端系の各種化学実験をはじめ、物理学実験を加えた工学分野に関するさまざまな実験を身近に体験



関西学院大学

(出典)関西学院大学HP

小中高大連携によるチャレンジショップ

- 上越市内の小学校・中学校・高等学校・大学の異校種間連携によるチャレンジショップ「Rikka」
- 高田商業高校生徒全員が出資する模擬株式会社を経営
 - ✓ 小学生が野菜を栽培し、高校生が商品化
 - ✓ 中学生が販売員となり、高校生が講師となって指導
 - ✓ 上越教育大学の大学院生が教員と共に販売を支援

上越教育大学

芸術系大学と連携した、芸術教育の推進

- 都立特別支援学校のうち、3校を芸術教育推進校に指定し、芸術系大学の教員や学生と連携して、個に応じた表現力を伸長する授業を実施

※優れた作品のアートプロジェクト展等への出品や、特別支援学校のスクールバスへの掲載(ラッピングバス)

東京都